

電機労働者懇談会

発行者ELIC編集委員会谷口利男
105-0004 東京都港区新橋4-24-3
Tel/Fax (03) 6450-1777 エムエフ新橋601
郵便振替00130-3-358078ELIC編集委員会

Electric Labor and Industry Correspondence

ELIC

2015年 2月10日

No 326

1部100円

電機リストラに反撃し春闘勝利

電機労働者懇談会（電機懇）は電機・情報ユニオンとの共催で、1月24日（土）午後1時30分～4時45分にかけて都内「東京都南部労政会館」会議室にて、「15春闘、1・24電機の集い」を開催しました。この集いには、13企業連・3団体から60人が参加しました。

司会は相原幸雄電機懇事務局次長が行い、電機懇今井節生代表が「17ヶ月連続して実質賃金が低下しており、連合のベア2%ではダメだ」と主催者挨拶を行いました。

報告は、最初に電機懇15春闘「要求アンケート」に寄せられた680枚の集計結果の特徴について谷口利男電機懇事務局長が「生活の苦しさを64%の人が訴え、生活改善額で3万円以上を求める割合が80%になっており、加重平均で3万7000円を求めている」と強調しました。続いて、電機懇「15春闘提言」は井坂正敏電機懇政策委員長がポイント報告を行い、電機・情報ユニオンの「15春闘方針」を加藤孝書記次長が報告しました。

討論は、日立での新たな成果主義賃金制度の導入、ルネサスでの低位評価と降格で早期退職を迫る施策、NECでの事業再編での新たな人減らし、沖電気での現場で非正規労働者の増大、パナソニックでの子会社への転籍を拒否してたたかい、日立超しでの追い出し部屋に対して分会結成してのたたかいなど、処遇制度の大改悪内容や常時リスト



ラ施策など厳しい職場状況を告発し、今後の職場活動強化についての報告が行なわれました。

共産党衆議院の宮本徹議員が駆け付け、連帯挨拶を頂きました。

講演は、「ブラック企業を許すな」と題して労働総研の小越洋之助代表理事（國學院大学名誉教授）に行なって頂きました。

閉会挨拶は、電機・情報ユニオンの米田委員長が行い、電機大リストラに反撃し、雇用とくらしを守ろうと訴え、がんばろう三唱で閉めました。

今月号の紙面

- ① 15春闘「1・24電機のつどい」
- ② 15春闘「電機懇の提言」(1/2)
- ③ 15春闘「電機懇の提言」(2/2)
- ④ 15春闘国民春闘共闘行動に参加
村田SS中闘に、ルネサス好決算
- ⑤ パナ若狭事件で最高裁不受理決定
「東芝の会」年次総会を開催
- ⑥ 「福島実態報告」真喜志ふくみさん
- ⑦ 電機情報ユニオン、青年コーナー
- ⑧ 15春闘「2・28金属の集い」
15春闘ピラの配布、集積回路